



SSHレターズ

長崎県立大村高等学校
～自ら気づき、考え、行動する～

1巻/34号 2021/4/8

◆論文・成果物集ができました!!

昨年度一年間の科学研究や課題探究の成果をまとめた論文・成果物集「探究の森」ができました。県内の高校や近隣の中学校にお送りさせていただきました。また、各クラスには1冊ずつ配付する予定です。先輩方の作品を参考にし、自分たちの探究に活かして欲しいと思います。

残念ながら保護者の皆様には直接お届けすることはできませんが、保護者面談など学校行事でお願いいただいた際、御覧いただけたら幸いです。

掲載した論文等はまだまだ改善の余地のある不完全なものが多いかもしれません。しかし、寺田寅彦博士も述べているように、科学はある意味錯覚と失策の歴史であり、凡人の能率の悪い仕事の積み重ねの上に築かれたものです。後に続く我々は先輩方の論文・成果物集を手がかりに、より深く探索し、より豊かな成果を手にすることができるはずです。

*May these papers bring you
a lot of crops.*



◆積極的に外部発表する大高生たち

SSH指定3年目の昨年度は、積極的に外部のコンテストや発表会に応募・参加する生徒が数多く見られました。探究が少しずつ生徒の中に浸透してきた証だと思います。以下は3月に参加した科学系のコンテスト・発表会です。

- ・日本物理学会Jr.セッション (3/13)
主 催：日本物理学会 (共催：高文連全国自然科学専門部)
参加者：理科部2年生1名 **最優秀賞 ← 日本一!!**
- ・WWL・SGH×探究甲子園 (3/21)
主 催：関西学院大学、大阪大学、大阪教育大学
参加者：理科部2年生1班 (2名)
- ・CIEC春季カンファレンス2021 (3/20, 21)
主 催：コンピュータ利用教育学会
参加者：数理探究科2年生2班 (4名) 
- ・高校生サイエンス研究発表会 in 第一薬科大学
主 催：第一薬科大学
参加者：数理探究科2年生3班 (7名)
- ・つくば Science Edge 2021 (3/26, 27)
主 催：つくば Science Edge 2021 実行委員会
参加者：理科部・数理探究科2年生3班 (5名)

◆ミニ課題探究発表会(1年生全学科)

3月5日(金)、本校の体育館等を会場として1年生全員によるミニ課題探究発表会を開催しました。本校の課題探究の特徴は、生徒自らが問題を見つけ、試行錯誤を繰り返しながら探究を進めるところにあります。ほとんどの生徒にとって課題探究は初めての経験でかなり苦戦した班もあったようですが、当日はどの班も工夫を凝らした発表をしていたのが印象的でした。今回の経験を2年生での活動に活かして、是非先輩を追い越すようなすばらしい探究を行ってください。



【日程】

10:10～10:20	開会行事
10:25～10:40	ポスター発表 (Aの1回目)
10:45～11:00	ポスター発表 (Bの1回目)
11:10～11:25	ポスター発表 (Aの2回目)
11:35～11:50	ポスター発表 (Bの2回目)
12:00～12:10	閉会行事
12:55～14:30	会場撤収 振り返り・到達目標評価など

理科部 九州大会 最優秀賞!!

令和2年度九州高等学校生徒理科研究発表大会の物理部門で本村 かな さんの「なぜ落ち葉は裏向きが多いのか」が、見事、最優秀賞に輝きました。この大会は各県の代表が集う大会で、非常にレベルの高い大会です。また、河原 正堂 さん、太田 誠也 さんの研究(オキヒラシノミガイについての研究)と川田 匠人 さんの研究(マイクロプラスチックについての研究)も優秀賞を受賞しました。3班とも今後の進展がとても楽しみです。受賞おめでとうございます。